

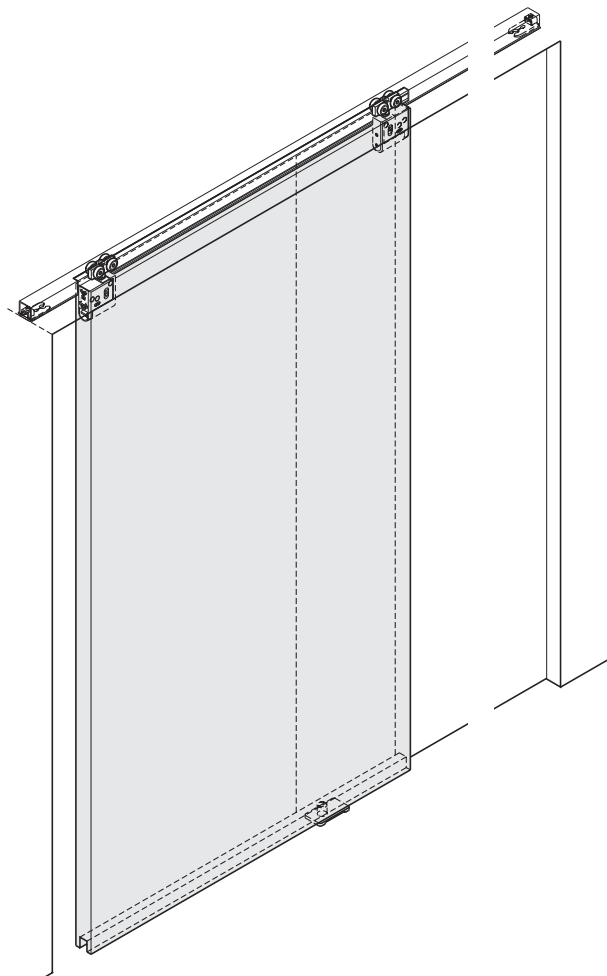
このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。施工前に本書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。施工後は、本書をいつでも取り出せるよう保管してください。

本製品について

- スタンダードタイプの屋内用上吊式引戸金物です。
- 工具を使わずに扉をワンアクションで吊り込むことができます。

仕様

扉幅	1000 mm 以下
扉高さ	2400 mm 以下
扉厚	24 mm 以上
扉質量 (1 枚当り)	30 kg 以下
扉上下調整範囲	± 4 mm
扉前後調整範囲	± 2 mm



正しく安全に施工していただくために

図記号の意味





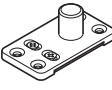
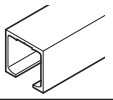
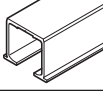



警告 死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

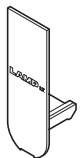
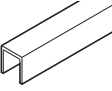
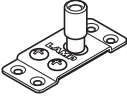
- ❗ 本製品の施工は、知識、経験のある方が本書に従い正しく行ってください。施工に不備があると、扉の脱落などにより思わぬけがをするおそれがあります。
- ❗ 扉の質量、扉の開閉時の衝撃に耐えうる強度の枠を製作してください。また、ねじは必ず指定したものを使用し確実に締めつけてください。取付強度が不足していると、扉などが脱落してけがをするおそれがあります。
- ⊘ 本来の目的とは異なる使用方法や本書に示す仕様以外の扉には使用しないでください。
- ⊘ 本書で説明する部分以外の分解、および改造は行わないでください。

注意 軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

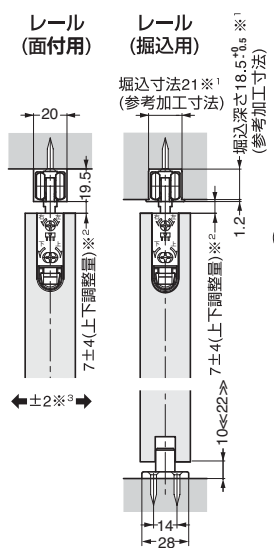
- ❗ 本製品は建具を構成する為の部品です。施工後に、最終製品としての機能及び安全性をご確認いただくと共に、建具自体の安全に関わる使用者への注意喚起も行ってください。
- ❗ 指定寸法、仕様、各部の水平、垂直を必ず守ってください。枠、扉の反り、傾きやねじれは、故障などの原因になります。
- ❗ 部材を切断した場合、切断面のバリやかえりはきれいに取り除いてください。切りくずがレールの中に残らないよう、きれいに取り除いてください。
- ❗ ねじの緩み等異常がないか、定期的に点検し、増し締めしてください。(お使い始めから 1 ヶ月後と 6 ヶ月後、その後は 1 年ごとを目安にしてください。)

部品一覧

No.	①	②	③	④	
品名	上ローラー (掘込用)	上キャッチ	下ガイド (ローラー付)	レール (面付用)	レール (掘込用)
品番	FD30-WRH	FD30-HTST	FD30-HBG	FD30-TRM	FD30-TRH
部品	 付属: 十字穴付なベタッ ピンねじ 3.5×30... 3ヶ		 付属: 十字穴付皿タッピン ねじ 3.5×30... 4ヶ		
片引き戸		2ヶ	2ヶ	1ヶ	面付用か掘込用を選択
引き違い戸		4ヶ	4ヶ	2ヶ	面付用か掘込用を選択
引き分けの場合		4ヶ	4ヶ	2ヶ	面付用か掘込用を選択

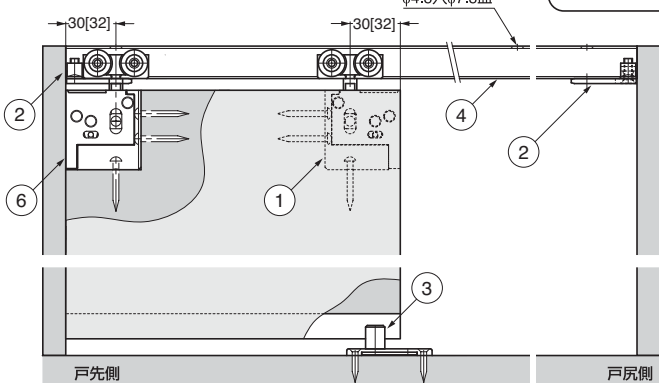
オプション	No.	⑤	⑥	⑦
	品名	上ローラー用 化粧キャップ	扉下側埋込み ガイドレール	下ガイドローラー付 (軸長タイプ)
	品番	FD30-WRH-CP	FD30-HBRT	FD30-HBGH
部品			 付属: 十字穴付皿タッピン ねじ(ステンレス鋼) 3.5×30... 4ヶ	

寸法図

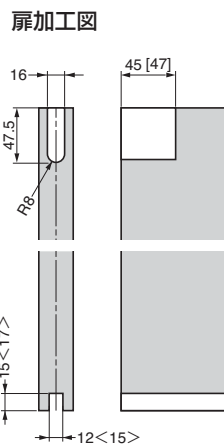


- ※1 クロス等を巻き込む場合、別途寸法を加味してください。
- ※2 扉の高さは - 4 mm から + 4 mm の範囲で調整可能。
- ※3 扉の前後は - 2 mm から + 2 mm の範囲で調整可能。

注意
扉を縦枠に当てない仕様では必ずデュアルソフトクローザー仕様を使用してください。



[] は化粧キャップを付けた場合の寸法です。
<> は扉下埋込ガイドレール⑥を付けた場合の寸法です。
<>> は下ガイドローラー付(軸長タイプ)⑦を付けた場合の寸法です。

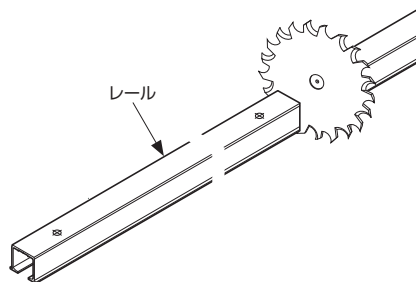


1 取り付け前の準備、取り付け

1. レールの切断

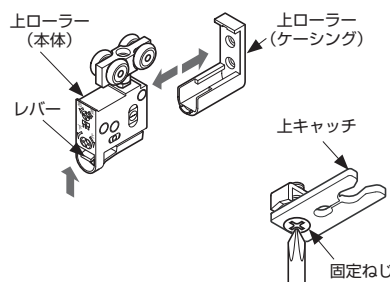
間口に合わせ、必要な長さに切断してください。

△レールの切断部が変形しないように補強材などを入れて切断してください。



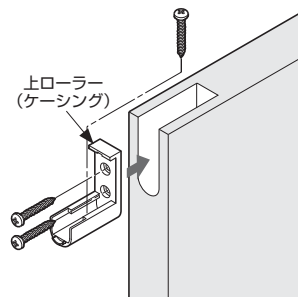
2. 部品の組み込み準備

上ローラーはレバーを上げ、本体とケーシングに分けてください。上キャッチの固定ねじをゆるめてください。



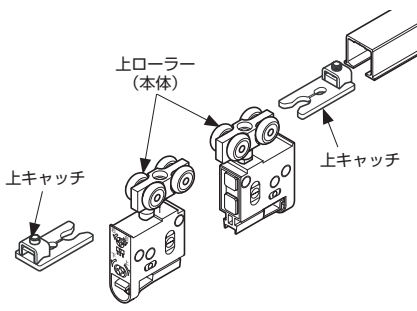
3. ケーシングの取り付け

上ローラーのケーシングを扉の加工部にしっかり入れた状態で、付属ねじを使い固定してください。



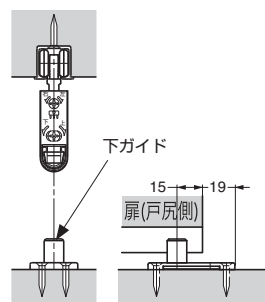
4. 部品の組み込み

部品の向きに注意して上キャッチ、上ローラー、上キャッチの順でレールに組み込んでください。組み込んだ上キャッチを仮止めし、部品を落とさないように上レールを取り付けてください。



5. 下ガイドの取り付け

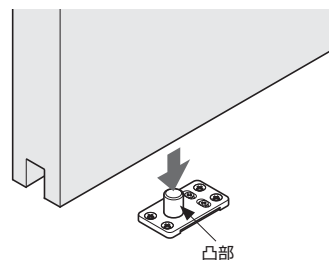
上レール中心から鉛直に下ろした位置に、下ガイドの中心を合わせてください。扉を閉じた状態で、下ガイドの凸部が図の位置となるよう調整し、付属ねじで取り付けてください。



2 扉の吊り込み、調整

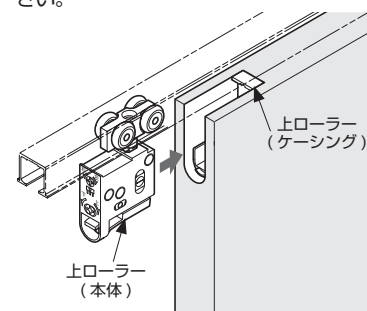
1. 扉の吊り込み (扉下部)

下ガイドの凸部に扉下の溝をはめ込んでください。



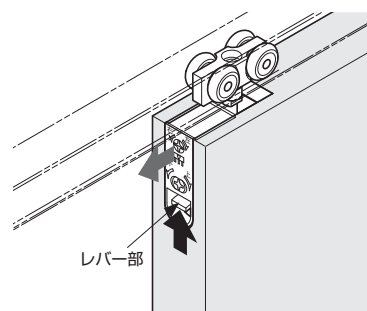
2. 扉の吊り込み (扉上部)

上ローラー本体を扉側のケーシングにクリック感があるまで差し込んでください。
△上ローラー本体が外れないか確認してください。



扉を取り外す場合

扉を外す場合はレバー部分を指で上げ、扉が倒れないように上ローラー本体を引き抜いてください。

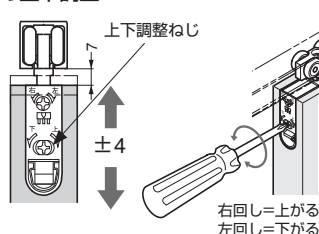


3. 扉の調整

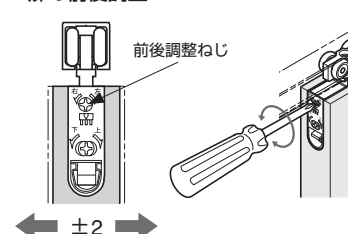
扉が上レールと平行で、床面とのすき間が10 mmになるように調整してください。

- 調整ねじを調整範囲以上に回しすぎないでください。破損の原因になります。
- 調整ねじを電動ドライバーで回さないでください。破損の原因になります。

扉の上下調整 ±4 mm

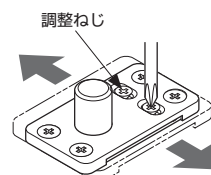


扉の前後調整 ±2 mm



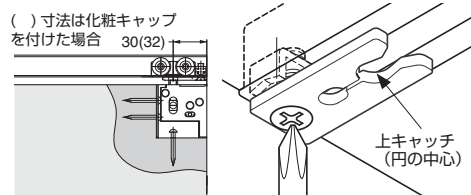
4. 下ガイドの調整 (調整代 ±2 mm)

扉をゆっくり開閉してください。扉の動きに引っ掛かり感があれば、下ガイドと扉の前後を調整してください。



5. 上キャッチの位置固定

上キャッチを枠から上キャッチの円の中心
まで 30(32) mm の位置に固定し扉をゆっくり
動かして閉めてください。
必要に応じて、上キャッチの位置を調整して
ください。



取り付け後の確認 **ねじの締め忘れ、取り付け忘れのないことを確認してください。**

定期点検

- ・レール内の掃除をおこなってください。
- ・扉の上下の隙間を確認し、必要に応じて調整をおこなってください。

■困ったときの対応

症状	チェックポイント	対処方法
扉の開閉時に異音が発生する	扉が隣接する箇所と摺っていませんか。	扉が隣接するものと摺らないように扉の前後調整をしてください。
	上レール内にゴミやアルミの切粉が付いていませんか。	ゴミやアルミの切粉を取り除いてください。
	上レール部のローラーにゴミやアルミの切粉が付着または、刺さっていませんか。	一旦レールを外し、ローラーを引き抜いてゴミや切粉を取り除いてください。
扉の開閉が重い	上レールを枠に取り付けているねじが緩んでいませんか。	ローラーがねじにぶつかっていますので、ねじを締め直してください。
	床面に扉下面が摺っていませんか。	上レールを取り付けているねじに緩みがないことを確認した後扉の高さ調整をしていただき、床面と扉下面との隙間が 10 mm になるように調整してください。
	扉が隣接する箇所と摺っていませんか。	扉が隣接するものと摺らないように扉の前後調整、または下ガイド、上キャッチの位置調整をしてください。
扉が反りが発生していませんか。	扉に反りが発生していませんか。	反りのない扉をご使用ください。
	上レールを枠に取り付けているねじが緩んでいませんか。	ローラーがねじにぶつかっていますので、ねじを締め直してください。
勝手に扉が開閉してしまう	上レールが水平に取り付けてありますか。	水平器を利用して水平になるように、上レールを付け直してください。

本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口にお問い合わせください。

電話番号 **03 (3864) 1122**

受付時間 **月～金 9:00～17:30** (年末・年始・夏季休暇等は除く)

FAX **03 (3863) 6875**

E-mail : support@sugatsune.co.jp

東京都千代田区岩本町2-5-10 〒101-0032

SUGATSUNE **スガツネ工業**
LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー

ISO 9001 (JSAQ384) ・ ISO 14001 (JSAE597) 審査登録
※ISO9001: 物流 WEST を除く、国内拠点 ※ISO14001: 千葉工場および物流センター (SBC)
<http://www.sugatsune.co.jp/>

2018.08 0472-9